

## 博物館評価(2022年度)

### I 博物館評価について

当館の博物館評価は、前指定管理者が管理運営をする中で、事業のみならず博物館活動全般において、それまで行ってきたことをチェックして改善をはかるために2010年度より実施してきた。2019年度より指定管理者が代わった後も、運営方針を引き継いだため、同じ指標での評価を継続してきた。

今年度より、野田業務サービス株式会社として2期目(5年間)の指定管理運営を受託する際に、市の仕様書変更に伴い運営方針の見直しを行った。そのため、評価指標についても新たな運営方針に対応する形で再編する必要が生じている。現時点では、新たな評価指標の編成には至っていないため、本号ではこれまで使用していた指標のうち、継続して使用するものを掲載した。

### II 自己分析(Check)

#### 【現状評価】

資料収集の状況について、収蔵点数(1)に関し、新規収蔵点数は昨年度から595点増加した。寄贈された資料件数(2)は昨年度より43件増加し、133件となった。寄託資料の受入(3)はなかった。資料購入は件数・総額(4)ともに昨年度と同程度で、引き続き効果的な収集を行うことができた。

資料の保管状況について、継続して行っている粘着トラップによる定期的なモニタリング(5)は、例年と大きな差はなかった。

資料再整理業務の実施状況を表す収蔵庫での作業日数については、本館収蔵庫内での作業日数(6)と上花輪収蔵庫内での作業日数(7)は、昨年度よりやや減少した。

学芸員の活動について、講演・講座等の回数は昨年度と同程度であった。(8)。学芸員による館外調査の件数は、昨年度よりやや減少した(9)。屋根工事に伴う臨時休館により、展覧会の回数が減少したためと思われる。館蔵資料閲覧の件数は昨年度から増加した(10)。新規収蔵資料の公開は企画展「見て、見て、ハッケン!野田の歴史～考古資料、鈴木貫太郎資料、新収蔵資料から～」の中で、受け入れ件数ベースですべて紹介をした(12)。博物館の資料収集活動について市民へ紹介すると同時に、展示内容に変化を生み出す意味でも効果的に機能している。資料貸出件数は昨年度から減少した(13)。画像の提供、利用許可件数(14)は大きく減少しているが、これは今年度より博物館資料等に関わる利用のみを集計することとし、コスプレ撮影等の施設を背景としたものは画像利用申込書の提出を不要としたためである。

郷土博物館の開館日数(15)は、9月20日より屋根改修工事により休館となったため大きく減少している。市民会館の開館日数(16)は昨年度まで断続的に起きていた新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館がなかったため、コロナ禍以前の水準に戻った。博物館の総入館者数(17)は開館日数の減少に伴い減少している。1日平均入館者数(18)は、昨年度よりも減少した。初めて博物館を利用した近隣からの「新規来館市民の割合」(33)は減少した。リピーター率(19)は、例年と同程度であった。

市民会館については、貸部屋稼働率(22)や利用団体数(23)(24)を見るとコロナ禍以前の水準に戻りつつあるが、総入館者数(20)と1日平均入館者数(21)はそこまで回復していない。これは、団体見学に伴う昼食での利用など、大人数での部屋利用が戻ってきていないためと思われる。

来館者が利用に満足しているかどうかのチェックである、展覧会の満足度(25)は、昨年度よりやや増加した。博物館ボランティアの活動時間は昨年引き続き短縮していたが、職員・スタッフの対応を受けた来館者の割合(28)は昨年度よりも増加した。対応に対する満足度(29)は例年通り高い水準を保っている。

博物館刊行物の販売(31)は、昨年度よりも大きく減少した。これは博物館が屋根工事に伴い休館となったことにより、来館者が展示室で図録の見本を閲覧し、購入する機会が少なくなったためと思われる。

る。刊行物以外の品物の売り上げ(32)は、昨年度から減少し、一昨年と同程度となった。

博物館懇談会は予定通り2回開催した(43)。行政(本庁)と博物館との関係について、市職員の来館回数(44)、市長、副市長、教育長の来館回数(45)、博物館職員の訪庁回数(46)は例年と同程度であった。

TV、新聞掲載、ロケ地としての利用回数について、TVで取り上げられた回数(47)は微増、新聞で取り上げられた回数(48)は同数であった。ロケ地として利用された回数(49)は昨年に比べ増加した。今年度より野田市にフィルムコミッションを担当する部署・PR推進室が設置された。今後も同室と連携をしながら施設のPRに努めていきたい。ホームページのセッション数(50)は昨年度と同程度であった(詳細は25～26ページ参照)。

市民参加型企画展の平均入館者数(51)は、屋根工事による休館に伴い市民参加型企画展の開催回数が1回となったため、市民コレクション展「刀百姿一彩褪せぬ日本刀の燦」の入館者数である。博物館ボランティアの活動延べ人数(62)も休館に伴い減少したが、来館者への対応については変わらず好評を得ていることは、展示のアンケート(詳細は54～55ページ参照)や、前述の職員・スタッフの対応を受けた来館者の対応満足度(29)からもうかがうことができる。

#### 【今後の展望】

運営方針の変更に伴い、評価指標も再編を行うこととなった。新たな運営方針の柱である、「郷土博物館、市民会館のそれぞれの特性を活かし、市民が郷土に関する理解を深め、誇りと愛着を深められるようにする」、「特に、明日の郷土を担う子ども達が、郷土の文化と歴史に関心を持ち理解を深められるようにする」、「市民、各種機関、団体と連携し市の魅力を発信する」の3つについて、効果的に検証できる指標を考えていきたい。あわせて今年度継続した評価指標についても精査を行い、より運営の改善に役立てられる評価の体系を築いていきたい。

評価指標	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	凡例
1 資料収蔵点数	21,901点	22,227点	22,625点	22,907点	23,072点	23,766点	23,913点	24,359点	25,552点	25,942点	26,739点	27,334点	当館蔵の資料総数。1件に複数点の資料が含まれる場合、点で計上。
2 寄贈された資料件数	102件	179件	98件	98件	81件	24件	108件	74件	53件	65件	90件	133件	当該年度に市民等から寄贈された資料数。資料台帳に登録された件数で計上。
3 寄託された資料件数	1件	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	当該年度に寄託された資料数。資料台帳に登録された件数で計上。寄託資料のため、所有者に返却することで数が減じた場合は-で相殺する。
4 購入した資料件数	47件 949,090円	33件 828,200円	16件 804,550円	42件 666,650円	20件 886,970円	42件 695,856円	22件 232,520円	53件/ 773,184円	26件/ 690,680円	38件/ 833,850円	30件 774,360円	39件 793,280円	当該年度に購入した資料数。資料台帳に登録された件数/購入総額を記載。
5 燻蒸回数	1回	0回	1回	0回	1回	0回	1回	0回	1回	0回	1回	0回	収蔵庫内の燻蒸の実施回数。隔年で実施。
6 収蔵庫、展示室ケース内の粘着トラップの点検回数	15回	9回	4回	10回	10回	6回	4回	13回	6回	7回	8回	8回	展示室と収蔵庫に設置している虫害検査用粘着トラップの点検回数。
7 本館収蔵庫での作業日数	-	33日	13日	11日	37日	23日	12日	12日	14日	8日	11日	6日	本館収蔵庫に入庫し、清掃や整理等、資料整理(再整理含む)に関する作業を行った日数。
8 上花輪収蔵庫での作業日数	-	13日	18日	20日	19日	20日	20日	16日	23日	37日	31日	28日	上花輪収蔵庫に行き、資料整理等の作業を行った日数。
9 学芸員の講演・講座等の講師件数	16件	9件	5件	7件	6件	6件	5件	4件	0件	3件	6件	5件	学芸員が業務内および業務外で講師等をつとめた件数。
10 学芸員による館外調査の件数	79件	75件	86件	29件	33件	69件	57件	52件	70件	54件	88件	67件	学芸員が展覧会や資料調査等の目的で、館外で調査を行った件数。
11 館蔵資料閲覧の件数	35件	35件	20件	20件	18件	17件	10件	12件	6件	3件	4件	15件	展示をしていない館蔵資料に対して閲覧申請を受け、対応をした件数。
12 過去2年間の新規収蔵資料の展示公開割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	前々年度と前年度に寄贈、寄託、購入により収集した資料を、展示や特別公開等の手段で一般公開した割合。寄贈者数をベースに計上(複数点ある“資料群”を収集した場合はそのうちの1点を公開)。また、調査参考目的で収集した資料(古書籍等)は対象外とする。
13 他機関への資料貸出件数	4件	7件	4件	5件	5件	1件	3件	3件	2件	5件	6件	1件	他機関への博物館資料等の貸出件数。
14 他機関等への画像の提供、利用許可件数	25件	28件	47件	82件	107件	231件	297件	274件	327件	163件	174件	30件	他機関への画像(ポジ、データ)等の提供や申請者が撮影した写真の利用許可件数。
15 博物館開館日数	273日	269日	264日	273日	273日	278日	271日	271日	251日	226日	242日	132日	火曜日・年末年始などの定期休館日、整備工事、展示替えやイベント等に伴う臨時休館日を除いた、年間の開館日数。
16 市民会館開館日数	311日	308日	309日	311日	312日	309日	308日	308日	282日	252日	283日	310日	博物館開館日の入館者数。入り口のカウンタで計上。
17 博物館入館者数	29,868人	29,753人	31,328人	32,164人	29,789人	28,445人	34,189人	31,668人	26,811人	16,023人	26,860人	10,863人	博物館開館日の入館者数を開館日でならしたものの。
18 博物館1日平均入館者数	109.4人	110.6人	118.7人	117.8人	109.1人	102.3人	126.2人	116.9人	106.8人	70.9人	111人	82.3人	博物館開館日の入館者数を開館日でならしたものの。
19 特別展・企画展の平均リピーター率	50.3%	52.2%	54.2%	46.6%	52.2%	54.0%	54.8%	60.0%	38.2%	60.9%	62.5%	52.7%	年間の展覧会アンケート回収枚数のうち、来館回数が2回目以上とした回答の割合。
20 市民会館の入館者数	44,508人	47,114人	46,276人	50,660人	44,699人	45,652人	48,158人	46,393人	40,200人	23,478人	24,067人	30,759人	市民会館開館日の入館者数。正面玄関と内玄関の2箇所の入り口のカウンタで計上。
21 市民会館1日平均入館者数	143.1人	153.0人	149.8人	162.9人	143.3人	147.7人	156.4人	150.6人	142.6人	93.2人	85人	99.2人	市民会館開館日の入館者数を開館日でならしたものの。
22 市民会館貸部屋稼働率	93.6%	96.4%	96.1%	96.8%	95.8%	99.4%	100.0%	99.4%	98.6%	89.7%	96.1%	99.0%	市民会館の開館日のうち、貸部屋が利用された日の割合。
23 市民会館の貸部屋利用団体数(市内)	962件	933件	986件	1,024件	939件	1,049件	1,178件	1,160件	946件	518件	805件	1,156件	貸部屋申込団体のうち、市内の団体あるいは在住者が申し込み、利用した件数。
24 市民会館の貸部屋利用団体数(市外)	32件	30件	36件	42件	110件	180件	245件	250件	305件	141件	118件	149件	貸部屋申込団体のうち、市外の団体あるいは在住者が申し込み、利用した件数。
25 特別展・企画展の平均満足度	88.1 pt	85.4pt	89.4pt	91pt	92pt	92.5pt	91.3pt	94.0pt	91.0pt	88.4pt	90.7pt	91.9pt	展覧会アンケートの該当項目を点数化(※1)したものの。
26 博物館の雰囲気、居心地に対する満足度	86.7 pt	84.4pt	87.4pt	89pt	90.5pt	90.5pt	90.5pt	91.3pt	89.0pt	87.1pt	89.2pt	89.2pt	展覧会アンケートの該当項目を点数化したものの。
27 貸部屋利用者満足度	86.7 pt	-	-	85.8pt	-	-	-	86.0pt	-	-	未実施	未実施	市民会館利用者アンケート(※2)の総合的満足度を点数化したものの。
28 職員・スタッフの対応を受けた来館者の割合	84.6%	85.8%	86.8%	82.5%	88.4%	89.0%	86.5%	87.1%	85.9%	72.0%	75.5%	86.4%	モニタリング調査(※3)の該当項目より計上。
29 職員・スタッフの対応を受けた来館者の対応満足度	93.7pt	90.9pt	90.1pt	90pt	89.5pt	90.9pt	94.2pt	91.8pt	89.2pt	89.8pt	89.5pt	91.7pt	モニタリング調査の該当項目を点数化したものの。
30 しょうがい者、高齢者等で、見学に補助が必要な方への対応件数	9件	9件	1件	4件	5件	2件	3件	1件	2件	1件	0件	0件	当館職員、博物館ボランティアが、車椅子での移動(段差部分等)の介助、筆談等で見学を補助した件数。
31 博物館刊行物の販売冊数	541冊	685冊	543冊	670冊	613冊	410冊	730冊	596冊	265冊	487冊	247冊	108冊	博物館発行の図録や書籍の販売冊数の合計。委託書籍は含まない。
32 刊行物以外の品物の売り上げ	356,620円	351,153円	93,080円	151,183円	104,579円	63,111円	120,442円	55,460円	38,482円	23,200円	50,772円	21,600円	書籍以外のグッズ類販売(自主事業)の売り上げ。
33 新規来館市民の割合	13.6%	15.7%	21.1%	13.9%	12.8%	16.9%	16.7%	11.3%	22.0%	33.3%	28.1%	12.5%	モニタリング調査において、市内在住かつ初来館であると回答した利用者の割合。
34 交流事業の参加者総数	227人/3回	240人/2回	170人/2回	279人/3回	320人/3回	310人/3回	275人/3回	179人/3回	0人/0回	0人/0回	0人/0回	0人/0回	「ミュージアム・コンサート」、その他セレモニーなどの参加者総数。交流事業に分類されている事業のうち、学校見学対応は含まない。
35 小学校、中学校、高校、専門学校との連携件数	31件	36件	41件	43件	44件	49件	49件	51件	51件	53件	55件	55件	市内外の学校との連携の累積件数(※4)。見学会、職場体験、学芸員による講演や出張授業、学校(クラブ)によるレセプションへの出演など。
36 大学との連携件数	9件	9件	10件	10件	10件	10件	10件	10件	10件	10件	10件	10件	大学との連携の累積件数。特別展のための合同調査、インターン受入、学芸員による講義、学生のスタッフ業務など。
37 各種団体(農・商工・医療福祉)との連携件数	54件	55件	57件	61件	64件	68件	73件	74件	74件	74件	75件	75件	各種団体との連携の累積件数。団体代表者への寺子屋講師依頼、学芸員による講演、展覧会や事業への協力など。
38 市民団体との連携件数	27件	33件	44件	50件	51件	53件	60件	65件	67件	67件	67件	67件	市民団体との連携の累積件数。市民団体とは、市民が文化活動、NPO、ボランティア(農・商工・医療福祉以外の分野)の活動を行う団体。
39 行政との連携件数	12件	14件	15件	18件	20件	21件	24件	25件	26件	26件	31件	31件	学校以外の公共機関(公共博物館を含む)や行政機関との連携の累積件数。事業共催、展覧会協力、行政職員への寺子屋講師依頼、学芸員による講演など。
40 当館のまちづくりの拠点機能を知っている市民の割合	52.3%	43.5%	-	49%	46%	44.7%	42.4%	37.8%	37.9%	23.7%	29.5%	29.5%	モニタリング調査の該当項目より計上。
41 土産物マップの印刷枚数	2,700枚	-	-	2,070枚	1,800枚	1,200枚	900枚	1,100枚	0枚	0枚	0枚	0枚	野田散策 MAP「土産物編」の印刷枚数。



	評価指標	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	凡例
42	特別展オープニングレセプションの参加者数	55人	38人	46人	35人	30人	40人	44人	49人	39人	—	—		特別展の初日に行われるオープニングレセプションへの参加者数。
43	博物館懇談会の回数	—	3回	3回	2回	2回	2回	2回	2回	1回	2回	2回	2回	博物館評価の一環として市民から博物館へ意見をもらう懇談会の開催回数。
44	市職員の来館回数	123回	194回	223回	82回	57回	75回	84回	144回	130回	159回	224回	191回	日々の業務の中で市職員が来館した回数。館務日誌から計上。
45	市長、副市長、教育長の来館回数	16回	12回	18回	6回	7回	7回	8回	5回	4回	2回	2回	4回	公式・非公式を問わず来館した回数。
46	博物館職員の訪庁回数	167回	188回	138回	171回	219回	208回	185回	190回	154回	133回	140回	152回	当館職員が業務のため市役所を訪問した回数。
47	TVで博物館が取り上げられた件数	8件	6件	3件	6件	4件	3件	3件	0件	5件	1件	2件	4件	TVのニュースや特集番組で当館及び当館事業が紹介された件数。ケーブルテレビを含む。
48	新聞で博物館が取り上げられた件数	14件	10件	10件	17件	14件	10件	4件	4件	1件	8件	2件	2件	新聞で当館及び当館事業が紹介された件数。
49	ロケ地としての利用回数	1回	1回	2回	8回	4回	1回	4件	4件	0件	2件	2件	6件	市民会館がCMや映画等のロケ地として使用された回数。実績はTVドラマ、TVCM、CDジャケット撮影、雑誌撮影など。非商用の撮影利用は含まない。
50	ウェブサイトのアクセス件数	52,021件	50,807件 ※4月～2月まで	16,343件	22,050件	28,510件	29,262件	33,600件	32,417件	39,998件	29,892件	29,359件	29,384件	ホームページのリニューアルによりカウント方法が変更(※5)。ホームページ管理業務委託者より提出される月例報告を元としたセッション数。ユーザーがサイトに訪れた回数で、30分以内の同一ユーザーの再訪問はカウントされない。
51	市民参加型企画展(年1～2回)の平均入館者数	8,113人	8,475人	7,987人	7,872人	7,658人	7,299人	9,406人	8,226人	9,398人	4,098人	4,655人	5,620人	「市民コレクション展」「市民の文化活動報告展」「市民公募展」「市民アート展」など市民参加型企画展開催時の博物館入館者数合計を、企画展開催回数でならしたものの。
52	寺子屋講座(年22～24回)の平均参加者数	20人	17人	20人	20人	18人	17人	22人	17人	12人	—	—		寺子屋講座「まちの仕事人講話」と「芸道文化講座」の参加者数合計を開催回数でならしたものの。受付簿を元に計上。2019年度から年間回数を24回から12回に変更。
53	キャリアデザイン事業(講座関係)(年7～10回)の平均参加者数	9人	16人	18人	15人	11人	14人	13人	10人	34人	—	—		「キャリアデザイン連続講座」「キャリアデザイン講演会」「ワークショップ」「親と子の茶道講座」「子ども向けの教育普及事業」の参加者数を開催回数でならしたものの。受付簿を元に計上。連続講座の場合はのべ回数÷のべ人数で計上。
54	「市民のキャリアデザインの拠点」機能を知っている来館者の割合	46.4%	38.9%	—	47.1%	38%	37.8%	37.9%	31.1%	29.5%	21.1%	26.8%		モニタリング調査の該当項目より計上。
55	2015年度自主調査研究グループ(農具)の人数					3人 (うち新規0人)	3人 (うち新規0人)	3人 (うち新規0人)	3人 (うち新規0人)	3人 (うち新規0人)	—	—		講座後、自主調査研究グループ結成の呼びかけに応じて参加した修了者の人数。結成年度以降は当該年度末時点の会員数。( )内は、当該年度に新たにメンバーに加わった人数。
56	2015年度自主調査研究グループ(農具)の活動回数					1回	11回	0回	0回	0回	—	—		農具の自主調査研究グループが活動した回数。博物館で把握している活動を計上。
57	2016年度自主調査研究グループ「室礼サロン・たのしい和」の人数						14人 (うち新規0人)	17人 (うち新規4人)	20人 (うち新規3人)	22人 (うち新規2人)	—	—		講座後、自主調査研究グループ結成の呼びかけに応じて参加した修了者の人数。結成年度以降は当該年度末時点の会員数。( )内は、当該年度に新たにメンバーに加わった人数。
58	2016年度自主調査研究グループ「室礼サロン・たのしい和」の活動回数						12回	24回	26回	17回	—	—		しつらいの自主調査研究グループが活動した回数。博物館で把握している活動を計上。
59	自主研究グループの活動実施回数合計	32回	43回	43回	18回	1回	23回	24回	26回	17回	—	—		これまで発足した自主調査研究グループの活動実施回数の合計。
60	人材バンク登録件数	154件	170件	190件	212件	233件	258件	280件	299件	307件	307件	307件		人材バンクに登録された人数。
61	人材バンク仲介件数	2件	2件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		職員が人材バンク情報を利用して人材を仲介した件数。
62	博物館ボランティアの活動延べ人数	480人	449人	549人	560人	570人	642人	575人	569人	528人	150人	308人	154人	博物館ボランティアの通常業務、および月例の連絡会、研修会への参加人数。ボランティアの出動簿を元に計上。

■：該当する事業が開始されていない年    —：データがない年

- ※1 展覧会アンケートの4段階の選択肢の上位から100(大変よかった)、75(まずまずよかった)、25(あまりよくなかった)、0(悪かった)ポイント(pt)を付与し、当該項目回答者総数で除して算出した点数。
- ※2 市民会館の頻繁な利用者(おおむね月2回以上利用する団体のメンバー)に直接アンケートを手渡して回収。2007年～2010年度非実施。2011年度回収枚数66枚。2012年度、2013年度非実施。2014年度回収枚数98枚。2015～2017年度非実施。2018年度回収枚数141枚。2019～2022年度非実施。
- ※3 開館日から無作為に抽出した10日、9時～17時の間、当館入口(門2か所)から出てくる利用者全員を対象に(団体等複数人の場合はその内の1名)対面式(インタビュー形式)の調査。2011年度より実施。2011年度回収枚数306枚。2012年度回収枚数266枚。2013年度回収枚数262枚。2014年度回収枚数164枚。2015年度回収枚数150枚。2016年度回収枚数188枚。2017年度回収枚数211枚。2018年度回収枚数119枚。2019年度(新型コロナのため10日中9日実施)回収枚数95枚。2020年度(新型コロナのため10日中6日実施)回収枚数76枚。2021年度(新型コロナのため10日中9日実施)回収枚数112枚。2022年度回収枚数69枚。
- ※4 市民個人ではなく、市内コミュニティ(団体や組織)との「つながり」が出来たものを1件として累積計上。資料調査、講演協力、団体や組織としてのイベント参加及び協力、施設管理に関わるもの等を含む。
- ※5 2013年4月1日にリニューアルしたホームページを公開。それに伴いアクセス解析のソフトもwebalizerからGoogle Analyticsに変更になり指標も変わった。2013年度を境にアクセス解析の指標の数字が大幅に下がっているのは、ソフトの計測方法の違いによるものである。